

# 2024年度 環境経営レポート

(対象期間：2024年3月1日～2025年2月28日)



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



作成日：2025年12月5日

有限会社 小井口自動車工業

## 目 次

項 目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
中期環境経営目標	6
主な環境負荷実績	7
環境経営目標及びその実績	8
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画	9～14
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟	15
緊急事態対応訓練	15
代表者による全体の評価と見直し・指示	16

## 環境経営方針

### <環境経営理念>

「民話のふるさと」として全国にも知れるこの地で、環境負荷の大きい車産業に係わる私たち有限会社小井口自動車工業は、この豊かな自然環境に感謝と誇りの念を持ち、一人ひとりが自主的な環境保全の意識を持って環境負荷低減に向けた活動を行い、常に“人と地球と車にやさしい”自動車販売、整備事業所を目指し、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

### <環境保全への行動指針>

1. 事業活動において資源を大切に電力と自動車燃料のCO2削減、省エネルギーや資源循環などに取り組みます。又、水資源の有効利用のために節水に取り組みます。
2. 環境汚染を未然に防止しながら環境に配慮した経営を継続し常に改善します。
3. 環境関連法令を遵守します。
4. 次の事項を具体的なテーマとして効果的に取り組みます。
  - ①電気自動車の優先利用。
  - ②社用車でのエコ運転の徹底。
  - ③電器器具及び照明器具等のスイッチの徹底管理。
  - ④ユーザー車の定期点検実施率の向上を図り車の性能維持による燃費の向上に努める。
  - ⑤リサイクル部品の積極的な活用により資源の循環に取り組む。
  - ⑥日常的に自家水の水量をチェックすることにより漏水や無駄な使用が無いよう努める。
  - ⑦工場内及び工場周辺の公道を含めた定期的な清掃による自然環境の保全に努める。
  - ⑧事務用品等のグリーン購入を促進し循環型社会に貢献する。
5. 環境方針を全ての社員に周知徹底し環境保全に関する知識の向上に努めるとともに、環境経営レポートを一般にも公表します。

制定日：2009年2月15日

改定日：2023年12月1日

代表取締役

**小井口 淑子**

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

有限会社 小井口自動車工業  
代表取締役 小井口 淑子

(2) 所在地

本社 岩手県遠野市鶯崎町1-10

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 専務取締役 小井口 幹 TEL：0198-62-3154  
担当者 同上 FAX：0198-62-3156

(4) 事業内容

自動車の販売・車検・整備及び関連商品の販売・損害保険の販売、自動車リース及びレンタカー・ロードサービス

(5) 事業の規模

売上高	18336 万円
従業員	14 人
延べ床面積	8300.91 m <sup>2</sup>

(6) 事業年度

3月1日～2月28日

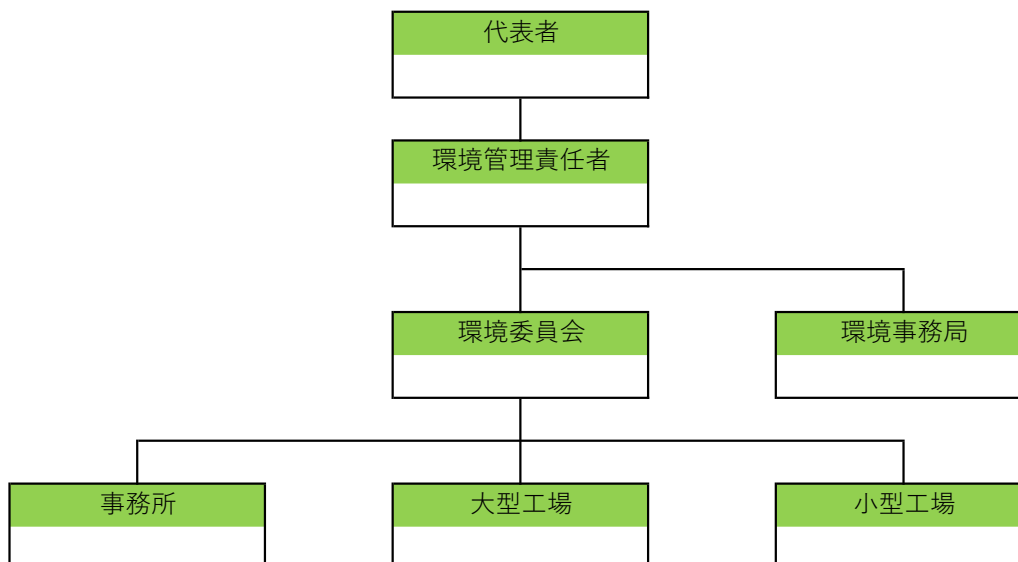
□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 有限会社 小井口自動車工業  
対象事業所： 本社  
活動： 自動車の販売・車検・整備及び関連商品の販売・損害保険の販売、自動車リース及びレンタカー・ロードサービス

□事業や製品（商品）の紹介

自動車の整備・販売（三菱・スズキを中心に全メーカー対応）  
大型自動車・特殊自動車の整備  
自動車関連商品の販売・取付  
損害保険の販売（あいおいニッセイ同和損保・東京海上日動・JA・こくみん共済）  
自動車リース（法人・個人）  
レンタカー（短期・長期）  
24時間365日ロードサービス対応（JAF・損保各社ロードサービス）  
車両運送（事業ナンバー取得済み）

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営における課題とチャンスを整理し、明確にする</li> <li>・環境経営方針を定め、誓約する。</li> <li>・実施体制を構築する。</li> <li>・経営資源を用意する</li> <li>・全体評価の見直し・指示をする。</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開</li> </ul>
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営計画の審議</li> <li>・環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

□中期環境経営目標（2024年度～2026年度）

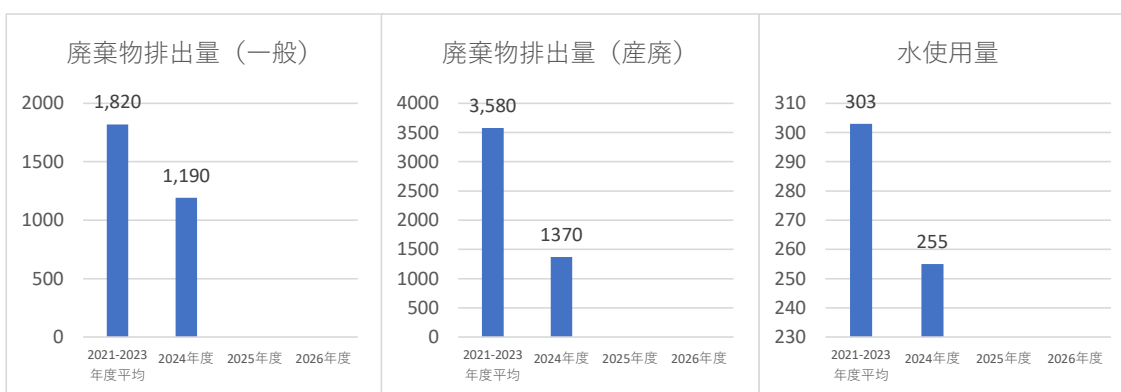
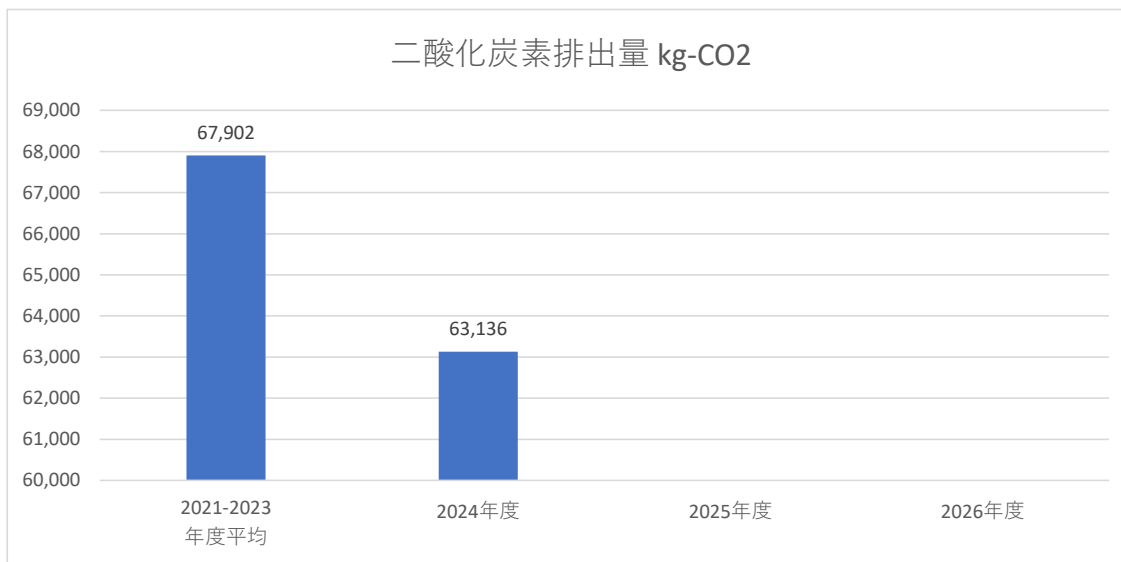
項目	単位	基準値※	中期計画		
			2024年	2025年	2026年
二酸化炭素排出量 削減	kg-CO2	67,902	67,223 (基準値より1%減)	66,544 (基準値より2%減)	65,865 (基準値より3%減)
電気使用量の削減	kWh	60,312	59,709 (基準値より1%減)	59,106 (基準値より2%減)	58,503 (基準値より3%減)
化石燃料使用量の 削減（ガソリン）	L	3,726	3,689 (基準値より1%減)	3,651 (基準値より2%減)	3,614 (基準値より3%減)
化石燃料使用量の 削減（軽油）	L	7,682	7,605 (基準値より1%減)	7,528 (基準値より2%減)	7,452 (基準値より3%減)
化石燃料使用量の 削減（灯油）	L	4,301	4,258 (基準値より1%減)	4,215 (基準値より2%減)	4,172 (基準値より3%減)
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	303	300 (基準値より1%減)	297 (基準値より2%減)	294 (基準値より3%減)
排出物廃棄物の削減 （一般廃棄物）	kg	1,820	1,802 (基準値より1%減)	1,784 (基準値より2%減)	1,765 (基準値より3%減)
排出物廃棄物の削減 （産業廃棄物）	kg	3,580	3,544 (基準値より1%減)	3,508 (基準値より2%減)	3,473 (基準値より3%減)
化学物質使用量管理	kg	13	13 (基準値より1%減)	13 (基準値より2%減)	13 (基準値より3%減)
法定点検の普及	台	348	351 (基準値より1%増)	355 (基準値より2%増)	358 (基準値より3%増)
リサイクル部品の 活用	万円	361	365 (基準値より1%増)	368 (基準値より2%増)	372 (基準値より3%増)

※2021年～2023年平均値

□ 主な環境負荷の実績

項目	単位	2021-2023 年度平均	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2	67,902	63,136		
廃棄物排出量（一般）	kg	1,820	1,190		
廃棄物排出量（産廃）	kg	3,580	1,370		
水使用量	m <sup>3</sup>	303	255		

※二酸化炭素排出係数 0.46 kg-CO2/kWh 東北電力の2022年度の調整後の係数

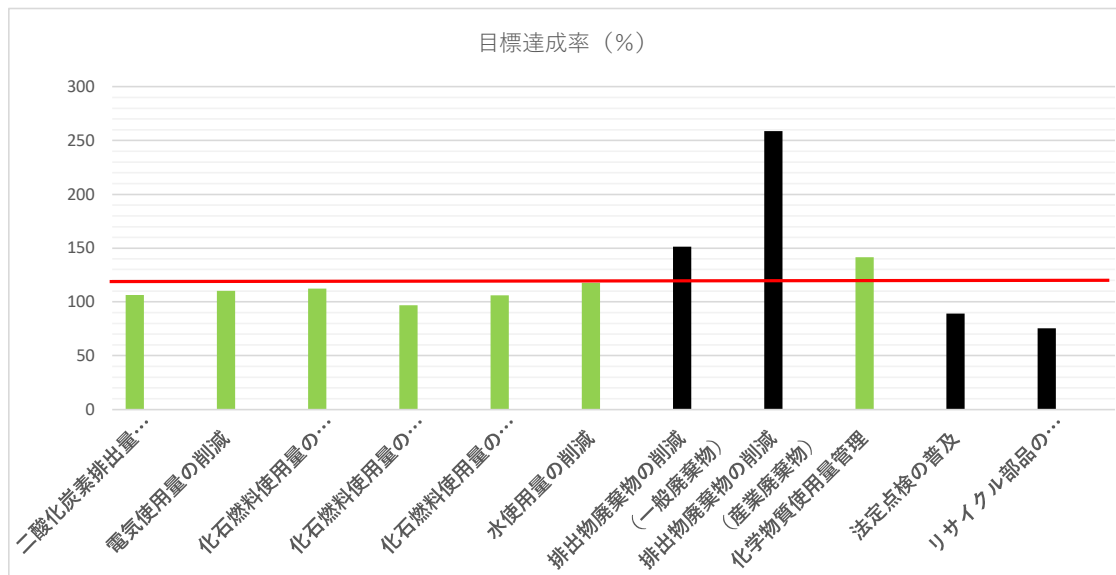


□環境経営目標及びその実績

年度	項目	単位	2021-2023 年度平均	2024年度			2024年度	2025年度	2026年度
			基準年	基準年1%削減 /増加目標	実績	※達成率 (%)	評価	基準年2%削減 /増加目標	基準年3%削減 /増加目標
	二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	67,902	67,223	63,136	106	◎	66,544	65,865
	電気使用量の削減	kWh	60,312	59,709	54,168	110	◎	59,106	58,503
	化石燃料使用量の削減 (ガソリン)	L	3,726	3,689	3,283	112	◎	3,651	3,614
	化石燃料使用量の削減 (軽油)	L	7,682	7,605	7,846	97	○	7,528	7,452
	化石燃料使用量の削減 (灯油)	L	4,301	4,258	4,019	106	◎	4,215	4,172
	水使用量の削減	m³	303	300	255	118	◎	297	294
	排出物廃棄物の削減 (一般廃棄物)	kg	1,820	1,802	1,190	151	◎	1,784	1,765
	排出物廃棄物の削減 (産業廃棄物)	kg	3,580	3,544	1,370	259	◎	3,508	3,473
	化学物質使用量管理	kg	13	13	9.1	141	◎	13	13
	法定点検の普及	台	348	351	313	89	△	355	355
	リサイクル部品の活用	万円	361	365	275.61	76	×	368	368

※削減目標達成率(%) = 目標値/実績値 × 100、増加目標達成率(%) = 実績値/目標値 × 100

評価判定定義 ◎ : 100%以上、○ : 90~100%、△ : 80~90%、× : 80%以下



□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

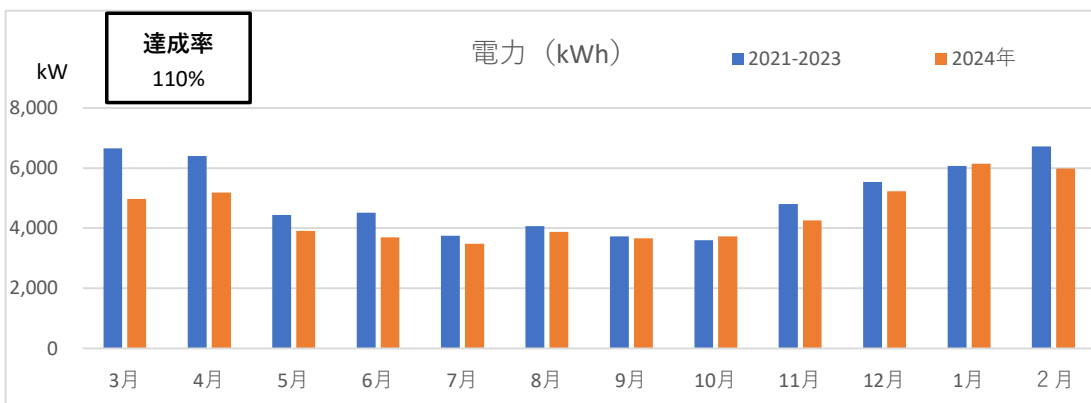
数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		基準年度と比べて大幅に減少しているのをそのまま引き続き継続していく。
・空調温度の適正化 (冷房28℃ 暖房20℃)	○	【取組】
・不要照明の消灯	○	充電スポットの提供により、一般ユーザーのEV、PHV、PHEV車の充電が可能。ガソリン消費量の低減につながっている。
・夜間休日のOA機器主電源OFF	○	休憩時間等の時間外に人がいない区域の消灯を徹底。
・整備の効率化による作業時間短縮	○	電灯のLED化による電力削減

電力

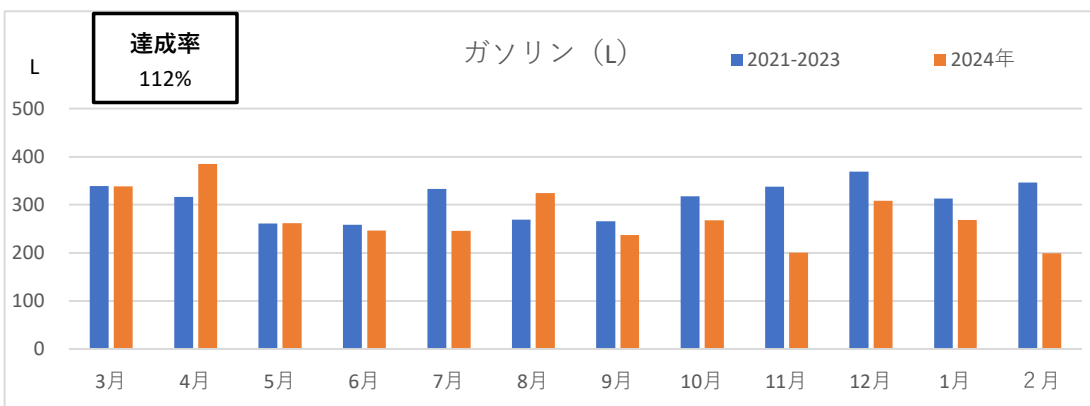
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	6,654	6,404	4,447	4,518	3,748	4,065	3,724	3,605	4,804	5,535	6,081	6,727	60,312
2024年	4,980	5,190	3,904	3,698	3,488	3,878	3,664	3,727	4,265	5,234	6,147	5,993	54,168



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
自動車燃料による二酸化炭素削減		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		ガソリン・軽油共に減少傾向にあるため引き続き注力する。
・アイドリングストップ	○	【取組】 引取納車時の乗り合い、電気自動車の優先利用。 代車の燃料管理（お客様への満タン返却の意識付け） ロードサービス回送時におけるエコ運転の徹底。
・効率的なルートで搬送・回送	○	
・車両引取り・納車時乗り合いによる効率化	○	

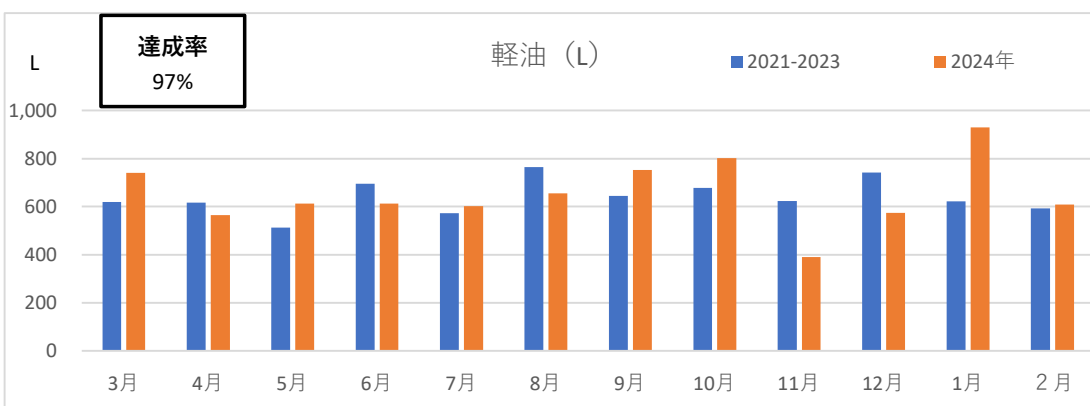
ガソリン

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	339	316	261	258	333	269	266	317	338	369	313	346	3,726
2024年	338	385	261	246	245	325	237	268	201	309	268	199	3,283



軽油

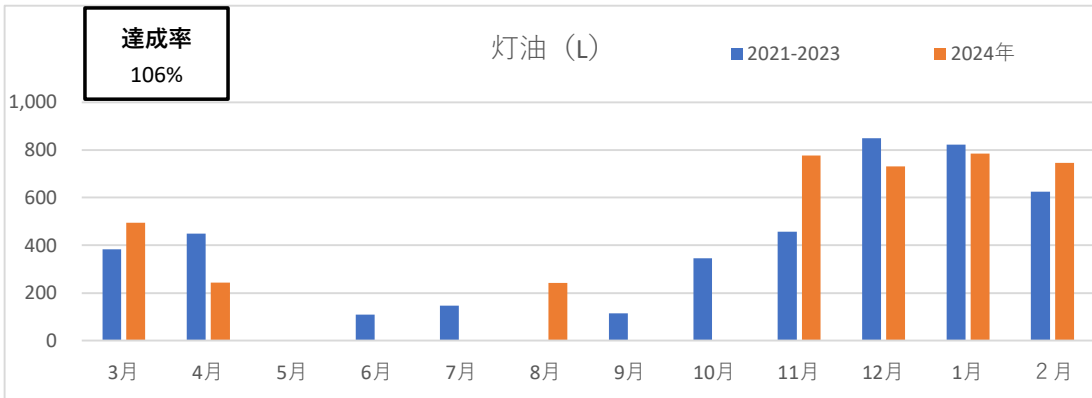
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	619	617	513	695	573	765	644	677	623	741	621	593	7,682
2024年	740	565	613	612	601	655	753	802	390	575	930	609	7,846



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
灯油による二酸化炭素削減		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		減少傾向にあるため引き続き注力する。
・適切な暖房管理（暖房20°C）	○	【取組】 暖房器具の設定温度管理 洗車機利用における通常洗車時と車検時の下回り洗浄の際の暖房のON/OFFの徹底
・洗車機のヒーター利用の徹底	○	

灯油

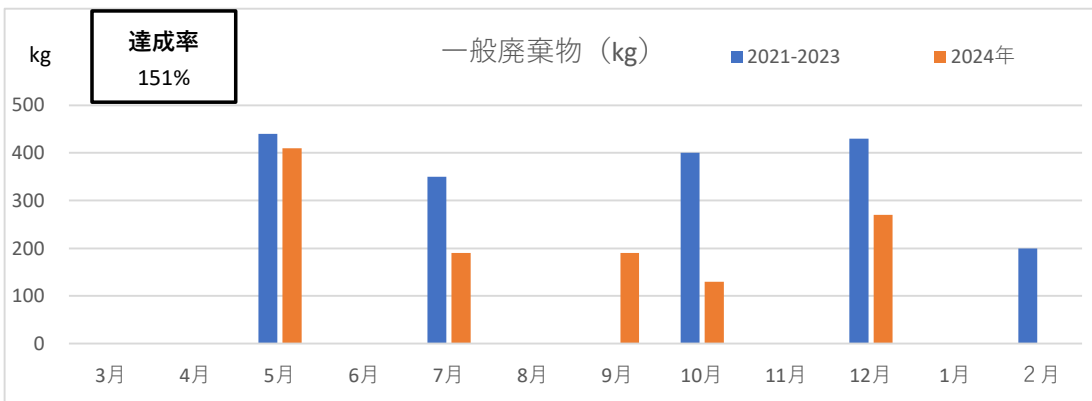
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	383	449	0	108	147	0	114	346	457	849	822	625	4,301
2024年	495	244	0	0	0	243	0	0	777	730	784	746	4,019



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
一般廃棄物の削減		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		これまで焼却処理していたが焼却に時間を使わず廃棄処分したため数値に現れてきた。まとめて廃棄するケースが多いため排出量に気を付ける。
・分別の徹底	○	【取組】 裏紙の優先利用。 不要な印刷の抑制。
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・使用済み用紙の裏紙再利用	○	

一般廃棄物

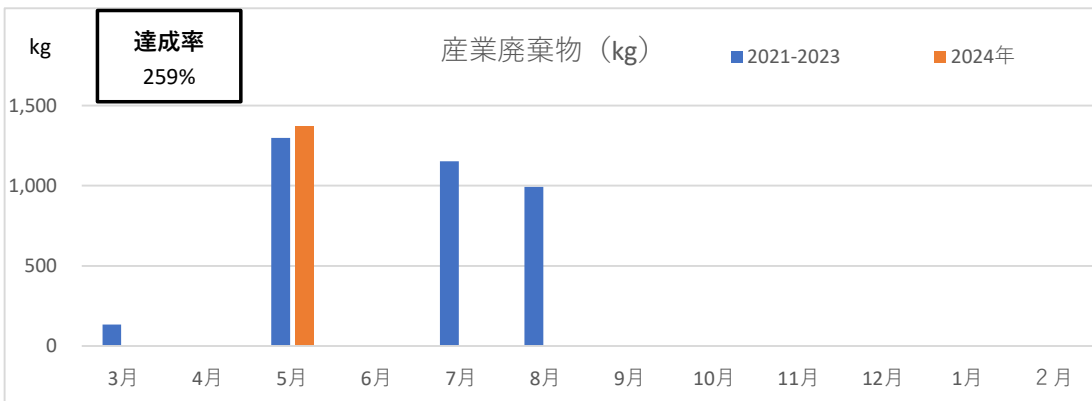
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	0	0	440	0	350	0	0	400	0	430	0	200	1,820
2024年	0	0	410	0	190	0	190	130	0	270	0	0	1,190



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
産業廃棄物の削減		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		5月に廃タイヤの処分をまとめて行ったため一時的に総量が増加。引き続き総量に気を付けながら継続する。
・廃棄物の見える化	○	【取組】 廃油ストーブの活用、リサイクル業者の活用

産業廃棄物

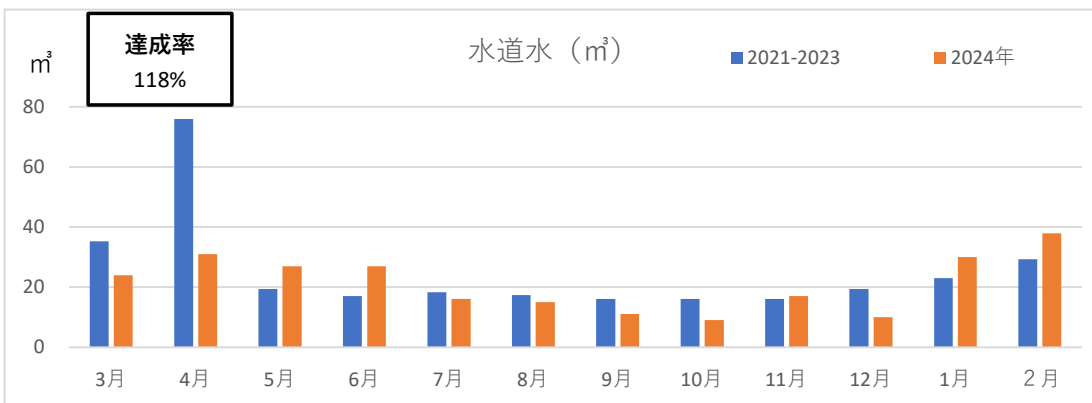
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	133	0	1,300	0	1,153	993	0	0	0	0	0	0	3,580
2024年	0	0	1,370	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,370



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
水道水の削減		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		年間を通して使用量が減少。引き続き取り組みを継続していく。
・洗車・工場清掃時に使用する水の節水	○	【取組】 洗車時間の短縮
・節水呼びかけ	○	
・漏水の定期点検	○	
・冬季間の水道凍結予防	○	

水道水

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	35	76	19	17	18	17	16	16	16	19	23	29	303
2024年	24	31	27	27	16	15	11	9	17	10	30	38	255



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
化学物質使用量適正管理		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		前年同様に水性塗料への代替を進めているため前年度より使用量減少。引き続き代替を進めていく。
・購入量の定期点検	○	【取組】 水性塗料への代替
・作業ミスによる使用量増加の抑制	○	



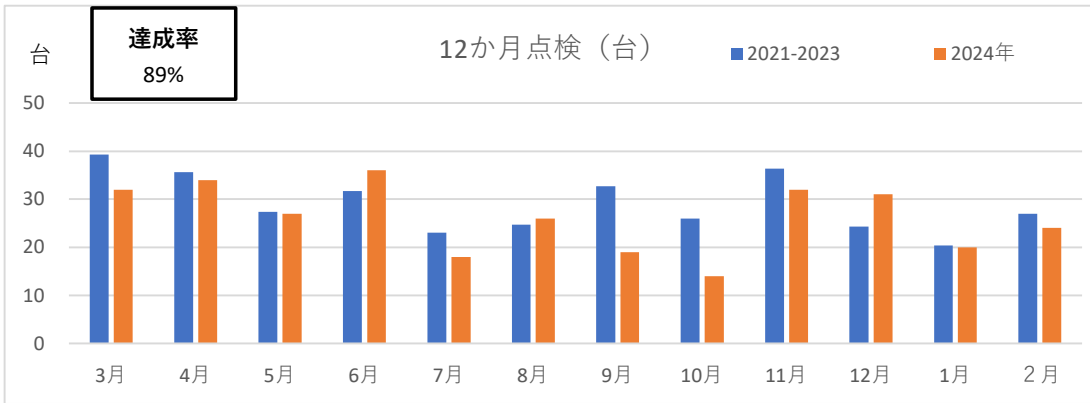
取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
グリーン購入の推進		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		グリーン商品購入の意識付けを行い、少しずつ購入商品を転換している。引き続き注力する。
・事務用品グリーン購入	○	【取組】 購入予定商品の比較
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
12ヵ月点検の普及（台数）		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		管理台数が減少しており点検の件数が減っている面もあるが、リース車両の点検漏れなどに注意していく。
・顧客への案内	○	【取組】 定期点検の案内、顧客への意識付け
・DM、電話による呼びかけ	○	
・ホームページへの掲載	○	

12か月点検

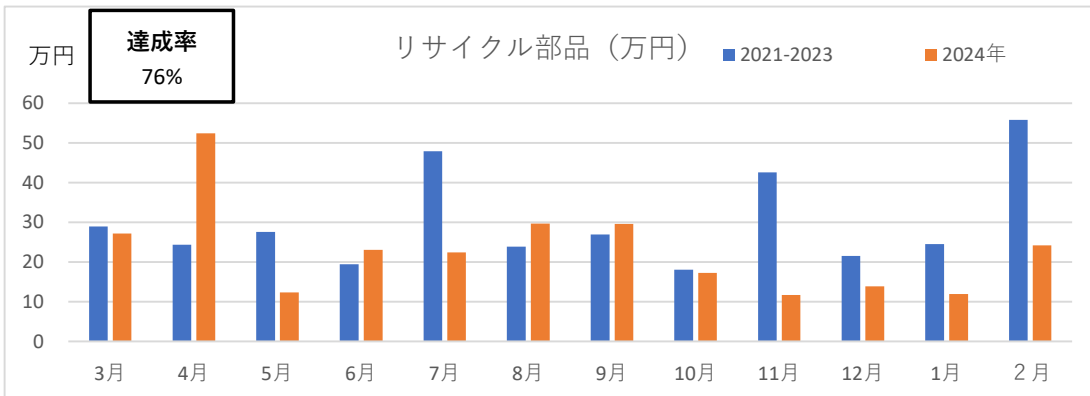
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	39	36	27	32	23	25	33	26	36	24	20	27	348
2024年	32	34	27	36	18	26	19	14	32	31	20	24	313



取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
リサイクル部品の活用（万円）		取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		引き続き用途に合わせてリサイクルパーツの利用を推進する。
・リサイクル部品の紹介、案内	○	【取組】 リサイクルパーツの提案 新品とリサイクル品の差額提示

リサイクル部品

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
2021-2023	29	24	28	19	48	24	27	18	43	22	25	56	361
2024年	27	52	12	23	22	30	30	17	12	14	12	24	276



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
自動車リサイクル法	使用済み自動車、引き取り業者・フロン回収業者・解体業登録等
高圧ガス保安法	フロン回収用ボンベの容器再検査、所有者の表示
道路運送車両法	自動車分解整備事業、指定自動車整備業
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）
騒音・振動規制法	空気圧縮機の設置・変更届
消防法（危険物）	少量危険物貯蔵の許可、届出、基準の遵守
水質汚濁防止法	洗浄設備

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定：水害防止訓練	
■実施日：2024年11月4日 13:00～13:30	■実施場所：工場内
■参加者： 13名	
■実施内容： <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 防止訓練	
■評価： 問題なし	手順書の変更の必要性： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子 大雨時排水溝から水が溢れて工場内に水が浸水しないように 早めの判断で水門を閉める工具で水門を閉めにいく	

□代表者による評価・見直し指示書

1、評価項目

評価項目	内 容	備考
①環境関連法の遵守状況	確認いたしました。	④⑬環境法令
②環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果	二酸化炭素排出量、電気使用量、燃料の使用量は年々下がっており、様々な物の金額が上がる中でも影響を抑えていると思います。点検台数が年々減っているので効率化とともに取りこぼしがないように注意する。	⑫目標達成状況
③問題点の是正処置及び予防処置の結果	前回の中間審査時の指摘事項をまとめて作成しました。	⑭問題点の是正処置及び予防処置の結果
④外部からの苦情等の受付結果	外部からの苦情はありませんでした。	⑨苦情処理
⑤組織に影響する法規制動向	OBD検査の追加など自動車整備においても必須事項が増えているので、法令違反がないように業界の動向に注視していきます。	
⑥エコアクション環境改善提案	変更は必要ありませんが、少しずつでも身の回りの整理整頓を進めていきます。	
⑦その他	いわて脱炭素化経営企業等認定制度の認定に向けて進めていきます。	

上記のとおり報告します。

環境管理責任者 小井口 幹

2、代表者による見直し等の指示

見直し項目	評価	改善及び指示
1 環境経営方針	現状に合わせて変更の必要なし	継続して現方針を遂行願います。
2 環境経営目標及び環境経営計画	法定点検台数が未達	点検台数の向上を考えより効率よく作業を行う
3 実施体制	現状に合わせて変更の必要なし	特になし
4 その他	なし	なし
<p>5 全体評価</p> <p>エコアクション21の取り組みを意識しながら事業を進めておりますが、様々な物が値上がりしておりコストが増加傾向にあり、コスト増を価格転換しながらサービスの質の向上に努めていく。取り組みを進めていく中で、エコアクションの各項目を意識し電気、燃料等の節約がコスト増加を少しでも抑えることに繋がるため、業務の改善、周囲の整理整頓も進め、エコアクションの目標の達成と共に努めていきたい。</p> <p>また、エコアクション21の取り組みを通じ、いわて脱炭素化経営企業等認定の取得に向け進めていきたい。</p>		

上記のとおり指示します。

代表取締役 小井口 淑子